

集合住宅のお付き合い術



賃貸マンションなどの集合住宅で、心地よく生活するためには、物件の品質以外にも住人同士がルールや暗黙の約束事を守り、「苦情」の出ない環境であるかどうか大切です。事前に回避出来る「苦情」を知って頂き、ますます人気の賃貸マンション作りのお役にたてて頂ければ幸いです。

1 顔をあわせたら、きちんとあいさつをしよう。

あいさつは、ご近所付き合いの基本中の基本です。あいさつをして住人同士の顔を知っておけば、不審者に気づきやすいものです。また、いざという時に助け合える関係はつくっておきたいものです。

1

2 駐車してはいけないスペースに車を止めない。

意外と気づかないのが、訪ねてくる友人の車のマナーです。もし友人が車で来る時などは、近くの駐車場を知らせるなどして、ご近所さんに配慮しましょう。



2

3 子どもの騒ぐ音やたてる物音に注意しよう。

子どもを持つ親御さんが注意しておきたいことは、子どもの騒ぐ音やたてる物音。意外と下の階には響くものです。入居時ひと言断っておくなどの配慮を心がけると、同じ騒音でも多少容認出来るかもしれません。



3

4 足音が響く階段や廊下は静かに歩こう。

迷惑をかけているという自覚がないのが、階段を上ったり廊下を歩いたりする足音です。マナーの専門家によると、朝は7時前、夜は9時、遅くとも10時以降は注意が必要だそうです。

4

5 自転車置き場の使い方を守ろう。

自転車置き場の使い方や放置、通行の邪魔になる場所に置かないでほしいなど、自転車による苦情はかなりの多いものです。自転車置き場が込み合っていて、自転車を壊されたなどの苦情もあるので、きちんとルールを守りましょう。

5

6 ごみは決められた曜日、時間に、きちんと分別して

臭いや衛生面など、ごみは、一緒に暮らしている住人や通りを行きかう人たちに不快な思いをさせます。曜日や時間を守りきちんと分別して、次の人が出しやすいように、奥から詰めるなど、出し方にも注意したいものです。



6

7 ペットの飼育に関する規則を守ろう。

ペット可のマンションも増えている中で、苦情が多いのが、泣き声や、エレベーターや階段などの共有スペースがおしっこなどで汚れていることです。汚したら放置しないですぐに掃除をするなどのマナーを守りましょう。



7

8 ベランダでタバコを吸う時は、マナーを守って。

ベランダでタバコを吸う時に注意したいのが、煙。洗濯物においが付くと嫌がる人も多いので、洗濯物の有無を確認するなどの配慮はしたいものです。また、吸殻をベランダから投げ捨てるのは、下の階の迷惑になるので絶対にやめましょう。

8

その他の注意点

- ・ 早朝や夜間は玄関の開け閉めを静かにしよう。
- ・ 共有スペースで立ち話をしたり子どもを遊ばせたりする時は、ご近所さんに配慮して。
- ・ 廊下や階段などの共有スペースに物を置かない。
- ・ 引っ越しのあいさつをしよう。
- ・ テレビや楽器の音は控えめにしよう。